

- ・「防災・減災、国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」や「平成30年7月豪雨災害」における災害復旧工事等により、広島県・岡山県を中心とした地域において、急激に工事量が増加。
- ・**作業環境の厳しい維持修繕工事等において、企業が入札への参加を敬遠する傾向が見られ、継続的な維持管理等に懸念。**
- ・令和2年1月より、敬遠されがちな維持修繕等を安定的に実施することを目的として、維持修繕工事等を受注実績をもつ企業を、**総合評価における企業の能力等において加点**を行う。

■発注対象工事

- 分任官発注の一般土木工事、維持修繕工事、法面処理工事、**橋梁補修工事**（チャレンジ型、地域防災担い手確保型、営繕工事を除く）
- 令和2年1月1日以降に公告を行う工事。

■評価対象となる受注実績

- 中国地方整備局発注において、以下工事を**契約した実績**。
 - 維持修繕工事・法面処理工事・橋梁補修工事の全工事。
 - 一般土木工事のうち、交差点改良工事、歩道整備・設置工事（現道工事）、電線共同溝工事（現道工事）、砂防堰堤工事（堰堤本體工・前提保護工・土石流堆積工・溪流保全工（流路工）、管理用道路工、付替道路工）
- 令和2年1月1日以降に契約を行う工事。

■評価方法

- 評価対象工事実績がある場合、件数に応じて**企業の能力等で加点（最大2.0点）**

■インセンティブ期間

- 評価対象工事**契約後1年間**。
- 審査基準日（申請書の提出期限）時点で契約していることを確認。

＜評価対象工事の件数＞

対象区分	評価
①3件以上	2.0
②2件	1.0
③1件	0.5
④0件	0

企業の能力等において4段階評価

